



だて まさむね  
伊達 政宗

### Masamune Date

奥州から天下をねらう若きカリスマ。異国の言葉が混じる独特の話し方をする。兜から覗く鋭い隻眼から「独眼竜」と仇名されている。己の信念を信じ、その様を貫き通す粋な男。



なかい かずや  
中井 和哉さん

### Kazuya Nakai

#### profile

11月25日生まれ。青二プロダクション所属。主な出演作は、アニメ『戦国BASARA』（伊達政宗）、『ONE PIECE』（ロロノア・ゾロ）、『銀魂』（土方十四郎）ほか。



#### —白石に来た感想はどうか？

森川さん：念願の白石の地に入ることができたことをとてもうれしく思っています。白石の地に入り、小十郎が吸った白石の空気を注入することができたことは、今後の小十郎を演じる上でプラスになると思います。

中井さん：どこを向いても山の稜線が見えるきれいなまちだと感じました。『戦国BASARA』の中の小十郎は、民を愛し、自然を愛し、といった人物なのですが、その心を育んだのは、この地なんだと感じました。

#### —戦国ブームを実感されたことはありますか？

森川さん：『戦国BASARA』によって、「戦国」や「武将」という文字がたくさん目の中に飛び込むようになり、歴史に興味を持ったり、小十郎のことを思ったりする人が増えていることをとてもうれしく思っています。私も『戦国BASARA』との出会いで、歴史が好きになって、自分自身が変わりました。

中井さん：『戦国BASARA』のキャラクターが宮城県知事選のポスターに使われたことは強いインパクトを受けました。風間市長自ら出迎えてくださったのもすごいことだと感じています。

森川さん：本当に来るのが遅れてすみません。

中井さん：もっと早く来るべきでした。私たちはスタジオの中の作業で、アニメを見る人たちがどう受け取ってくれるのかは想像するしかないのですが、白石に実際に来てみて、たくさんの方がアニメなどの作品をキーにしたまちづくりを考えているんだなあと感じました。

風間市長：戦国を好きな方は、前からいたと思います。その方たちに火を付けたのが『戦国BASARA』です。「私も戦国が好きだよ」と言えるようになったことは、政宗役を演じている中井さん、小十郎役を演じている森川さんの人気によるところも大きいと思います。

10月に鬼小十郎まつりを開催しますので、よろしければぜひおいでください。そして、さらに火を付けて、たくさんの方が集まる機会を、お二人が作ってください。

#### —演じる上で心掛けていることは何ですか？

中井さん：政宗は英語を駆使して話をするというアレンジがされていて、それが一番の特徴です。伊達軍は豪放磊落、秩序というよりは、勢いでいくように描かれていますが、政宗を演じる時は、勢いがありながらも武将としての格を感じさせるよう気を付けています。

森川さん：小十郎は兄貴分的な、「竜の右目」として政宗さまの背中を常にお守りしているという武将です。義や人情が厚いので必ず部下がついてくるという求心力もあります。これを声で出せばと思っています。何しろ熱い男です。



かたくら こじゅうろう  
片倉 小十郎

### Kojuro Katakura

政宗に仕える武将。窮地には命を投げ打つ覚悟を持つことから、政宗の「右目」と呼ばれている。寡黙で冷静沈着な性格だが、義理人情に厚く、非常な振る舞いを行わぬことから政宗や部下たちから深く信頼されている。



もりかわ としゆき  
森川 智之さん

### Toshiyuki Morikawa

#### profile

1月26日生まれ。アーツビジョン所属。主な出演作は、アニメ『戦国BASARA』（片倉小十郎）、吹替『ミッション・イン・ポッシブル シリーズ』（トム・クルーズ）、『マトリックス シリーズ』（キアヌ・リーブス）ほか。



#### —現代と過去が響き合う—

## 戦国時代に思いをはせる

6月5日、TVアニメ『戦国BASARA』の武将を演じる伊達政宗役の中井和哉さんと片倉小十郎役の森川智之さんが、自分の演じるキャラクターの地を訪ね紹介するCDの撮影のため、仙台市と白石市を訪れました。

このCD（『TVアニメ『戦国BASARA 弐』 戦国トラベルナビ〜奥州編〜』）は、名所紹介や対戦企画、

名セリフ紹介などバラエティー色に富んだ内容で、8月25日にフライングドックより発売。「このCDを聴いて、武将たちの国へ遊びに行こう！」と、たくさんの方が白石を訪れることが期待されます。

この日は、撮影後、白石城天守閣で風間市長と声優の二人が戦国時代に思いをはせながら対談を行いました。



『戦国BASARA』伊達政宗役

声優 中井和哉さん × 風間市長 × 声優 森川智之さん

『戦国BASARA』片倉小十郎役

『戦国BASARA』を生かしたまちづくり

戦国武将がゲームやアニメになることで、現代と過去が響き合い、新たな文化が生み出されています。娯楽性に加えて現代性と独創性が求められている今『戦国BASARA』のキャラクターである「小十郎」の忠誠心や男気などにひかれ、小十郎のまち白石にたくさんの方の観光客が訪れています。小十郎の地を訪れた方々は、口々に白石の自然や歴史の魅力を言葉にしてくれました。このことは、市民の皆さんがまちの自然や歴史、人などさまざまな資源を再認識するきっかけにもなりました。本市はこれまで、小十郎のまち白石をPRするため、『戦国BASARA』のキャラクターである「小十郎」を市民バスにラッピングしたり、市内業者の新たな商品開発を県と協力して後押ししたり、甲冑武者が市外のイベントに参加したりするなど、『戦国BASARA』を生かしたまちづくりを積極的に進めてきました。本市はこれからも、小十郎のまち白石の魅力創出に力を入れ、アニメなどを生かしたまちづくりに力を入れていきたいと考えています。